

令和5年度 第3回 牛津高等学校 学校魅力強化委員会（学校運営協議会）議事録

「佐賀県立学校における学校運営協議会の運営に関する要綱」第8条第2項に基づき、次のとおり、第3回学校魅力強化委員会（学校運営協議会）の会議録を公表します。

開催日 令和5年7月13日（木） 於 牛津高等学校テーブルコーディネート室
開催時間 17：00～18：30
出席者数 委員9名 事務局3名 教育振興課1名
出席者氏名 委員：長戸、高元、野口、横尾、戸村、大坪、ドジソン、滝、江頭
事務局：福島、古川、北村 佐賀県教育庁教育振興課：細國

【会議の内容】

1 開会

2 協議

(1) 令和5年度取組の現状報告（主幹） ※別紙資料

- ・地域連携事業や外部と連携した取組については別紙資料 P1～P2 のとおりである。
※それぞれの取組の活動報告書が県の SAGA コラボの HP に掲載されていることを紹介
- ・中学生対象学校説明会の参加者等は別紙資料 P1～P2 の右の欄のとおりである。8月に行われる体験入学の参加希望者は昨年度より20名ほど増加したが、服飾デザイン科は減り、食品調理科が大きく増加し科の偏りが大きくなってしまった。保護者の参加者は増加しており、昨年度より30名ほど増加している。
- ・魅力発信事業の取り組みに関しては、前回からあまり期日がたっていないので報告できることは少ないが、夏休みの期間に研修などが予定されているので少しずつ進めていきたい。
- ・7月4日に西九州大学・小城高校・牛津高校・小城市包括連携協定が締結され、これからの4者の連携が期待される。

(2) ワークショップ

包括連携協定も結ばれたことも踏まえて以下のテーマで、2つのグループに分かれて、意見交換

《連携してどのようなことが可能なのか？》

- ・地元のもので作った商品開発
- ・ドレッシングをふるさと納税で販売
- ・情報発信の協力
- ・ものスゴフェスタで生徒が開発した商品の販売、動画で紹介
- ・連携アプリを作り地域ポイントなどを作り、学食・商店街などで利用できるようにする
- ・協力してカフェを営む
- ・大学の学校祭に参加する
- ・大学の授業に参加できるようにする
- ・大学の学食を利用してみる
- ・西九州大学食堂などで、メニュー提案

- ・Wifiステーションを作る
- ・牛津中学生を呼んできて授業をする、家庭科以外も
- ・高校生のレストラン、食堂、店をつくる

《連携をどう魅力にできるのか?》

- ・生徒主体の取組とする
(体験イベント) 企画⇒チラシ作り⇒イベント⇒まとめ
(製造) 企画から製造・販売までを3年間通して行う
- ・SNS発信を生徒に計画させ実施させてみる
- ・コミュニティバスなどの利用がしやすくなる
- ・牛津駅の反対に出られるようになる
- ・トイレ・プールなど施設面で整備したりきれいにする

以上が、意見交換の中で出てきたアイデアである。解決策に至ったわけではなかったが、委員全員が率直に発言する機会を持ち、学校の現状などについても共有することができた。

(3) その他

- ・第4回の日程については後日メールで通知

3 全体会閉会

4 部会

【添付資料】

- 令和5年度事業計画と実績 P1～P2
- 西九州大学・小城高校・牛津高校・小城市包括連携協定 P3～P4
- 包括協定で紹介した学校説明 P5～P11